

“太鼓”の創作をしよう

～「わらべうた」をモチーフにみんなで考えよう～

組 学生番号：
氏名

長胴太鼓 (Max10人)

小締太鼓 (Max5人)

創作する楽曲、どんなイメージの曲にしたい？

[曲のイメージ]

創作する楽曲の全体の流れは↓

はじめ

- ①「一人」or「1パート」or「全員同じ」
- ②全員で「わらべうた」のリズム

なか

「わらべうた」のリズムの構成を工夫！
「変化」→「1人ずつソロ」→「対照」

おわり

- ①全員で「わらべうた」のリズム
- ②全員で終わりのリズム

「はじめ」を考えよう①〈担当／

〉

① ドドン ドン ドン ドン ドン ドン ド ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド

② カカン ドン ドン ドン ドン ドン ド ドドドドドドドドドドドドドドドドド

③ ドコドコドコドコドコドコドコドコドコドコドコドコドコドコドコドコド

「はじめ」を考えよう②「わらべうた」のリズム〈担当／全員〉

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔
㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	

↑ 歌詞を書こう
短い場合は2回
繰り返そう

「なか」を考えよう

「わらべうたのリズム」を少し分解して、[変化]を考えよう。その際、「2つのパート」と「地打ち」に分かれるようにしよう。

なか ① 変化	小節 NO パート	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
	パート1 担当 _____								
	パート2 担当 _____								
	地打ち 担当 _____								

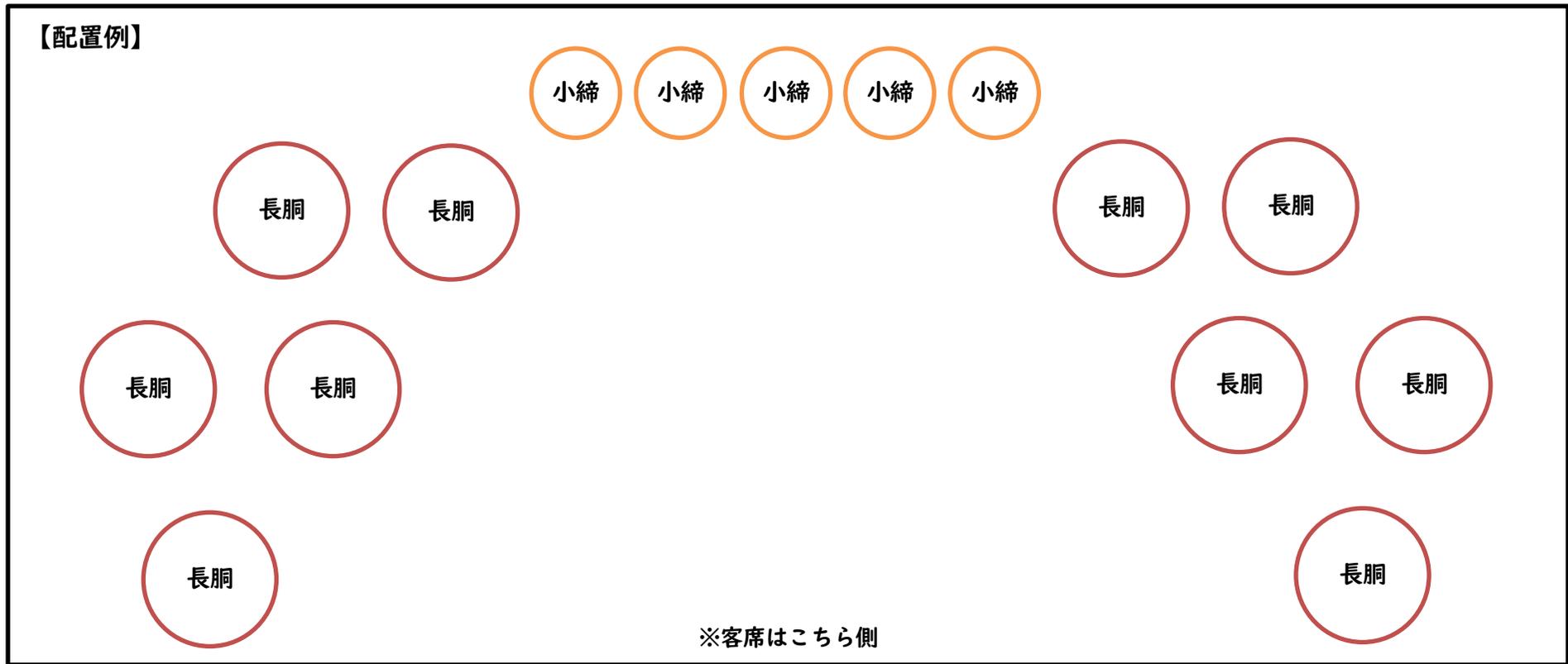
な ソ か 口 ②	小節 NO 何番目?	①	②	③	④	[ソロの演奏順番]				
	ソロ _____番目					①	②	③	④	⑤
						⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
						⑪	⑫	⑬	⑭	⑮

※長胴の「ソロ」はソロ1人+小締の地打ち1人、小締の「ソロ」はソロ1人+長胴の地打ち1人とするので、その分担も考えましょう！

「わらべうたのリズム」を少し分解して、[対照(問いと答え)]を考えよう。その際、「長胴太鼓(2つに分けてもOK)」「小締太鼓」毎にリズムを考えよう。

なか ③ 対 照	小節 NO パート	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
	長胴1								
	長胴2								
	小締								

※長胴は2つに分けても、分けなくてもどちらでもOK!



1. 一斉に行う練習の内容

- ◆ 【基本練習】「右4回→左4回」「2分音符×16打」「4分音符×32打」「8分音符×16回」「ドコンコ×16回」「トットコ×16回」「ドッコドッコ×16回」

2. 話し合いで決めること (決めやすいところから始めてOK・2回目の創作活動で全て決定する)

- ◆ 【打つ】決まった「わらべうた」のリズムをみんなで打つ
- ◆ 【記入】「はじめ」を考えよう②に「わらべうた」の歌詞を記入する(31小節分あるが、各曲の小節数に合わせて記入する。ただし、曲が短い場合は同じ歌詞を2回分記入する。)
- ◆ 【話し合い】長胴太鼓(Max10人)・小締太鼓(Max5人)の役割分担を決める
- ◆ 【話し合い】ソロの順番とソロの時に地打ちを打つ人を決める、合わせて配置図を見ながら、立ち位置を考える
- ◆ 【話し合い】どんなイメージの曲にしたいかを考える
- ◆ 【話し合い】「なか」の「変化」について考える(「わらべうたのリズム」のどの部分を使う? どのような変化にする? など)
- ◆ 【話し合い】「なか」の「対照」について考える(「わらべうたのリズム」のどの部分を使う? 長胴太鼓は2つに分かれる? 分かれる? など)
- ◆ 【話し合い】「はじめ」と「おわり」のリズムを実際に打ってみて、どれがいいか考える
- ◆ 【話し合い】「地打ち」が必要なところは、どのようなリズムが合うか考える
- ◆ 【個人】ソロで演奏するリズムをどのようにするか考える